



平成 27 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 ト ピ ー 工 業 株 式 会 社  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 藤 井 康 雄  
 (コード：7231 東・名証第 1 部)  
 問 合 せ 先 執 行 役 員 総 務 部 長 山 口 政 幸  
 (TEL. 03-3493-0777)

### 第 2 四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 8 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）の業績予想と実績に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

また、平成 27 年 11 月 5 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 8 日に公表しました平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の連結及び個別の業績予想を修正することとしましたので、あわせてお知らせいたします。

#### ●業績予想と実績値の差異及び業績予想の修正について

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値との差異（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 27 年 5 月 8 日発表)	116,000	3,000	2,500	1,200	5.07
今 回 実 績 (B)	108,516	3,268	2,764	△3,305	△13.96
増 減 額 (B-A)	△7,483	+268	+264	△4,505	
増 減 率 (%)	△6.5%	+9.0%	+10.6%	—	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	113,399	2,194	1,636	854	3.61

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 27 年 5 月 8 日発表)	246,000	9,700	8,800	5,400	22.80
今 回 修 正 予 想 (B)	230,000	9,700	8,800	1,500	6.33
増 減 額 (B-A)	△16,000	±0	±0	△3,900	
増 減 率 (%)	△6.5%	±0.0%	±0.0%	△72.2%	
(ご参考)前 期 実 績 (平成 27 年 3 月 期)	237,677	6,422	6,037	2,360	9.96

平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値との差異 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 27 年 5 月 8 日発表)	67,700	1,600	2,400	1,600	6.75
今 回 実 績 (B)	64,413	1,683	2,297	△618	△2.61
増 減 額 (B-A)	△3,286	+83	△102	△2,218	
増 減 率 (%)	△4.9%	+5.2%	△4.3%	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	68,760	1,528	2,233	1,738	7.34

平成 28 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 27 年 5 月 8 日発表)	140,800	4,000	5,100	3,400	14.35
今 回 修 正 予 想 (B)	130,000	4,000	5,100	1,200	5.07
増 減 額 (B-A)	△10,800	±0	±0	△2,200	
増 減 率 (%)	△7.7%	±0.0%	±0.0%	△64.7%	
(ご参考)前 期 実 績 (平成 27 年 3 月 期)	140,884	4,181	6,038	2,886	12.18

差異及び修正の理由

平成 28 年 3 月期の通期連結業績予想につきましては、鋼材市況の軟化や建機用足回り部品需要の低迷等の影響を受け売上高は減少するものの、営業利益及び経常利益は前回公表した予想値を概ね確保する見通しです。一方、当社グループは自動車・産業機械部品事業の収益力の向上を図るため、中国における生産拠点の集約等による構造改革を実行することといたしました。この構造改革の実行に伴い、連結決算において事業再編損を、個別決算において関係会社出資金評価損を特別損失として計上し、親会社株主に帰属する当期純利益等は前回公表した予想値を下回る見込みとなりました。

自動車・産業機械部品事業の構造改革につきましては、本日発表の「中国生産拠点の集約等に伴う特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照願います。

なお、上記の予想は本資料の発行日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上